

令和8年度 第1回 砂川市総合戦略推進委員会議事録

日 時 令和8年7月21日(火)

10時00分～

場 所 市役所2階大会議室

○委員

団体名	役職		備考
砂川商工会議所	会 頭	山 田 巖	
砂川市町内会連合会	副会長	岡 本 昌 昭	
砂川観光協会	会 長	石 家 裕 二	
砂川建設協会	会 長	三 土 壽 廣	
砂川青年会議所	理事長	二 口 真裕美	
新砂川農業協同組合	専務理事	渡 部 延 三	
砂川金融協会	会 長	山 村 隆 徳	欠席
砂川市校長・教頭会	会 長	堤 雅 宏	
砂川地区連合会	会 長	後 藤 光 輝	

○市役所

総務部長	三 橋 真 樹
市民部長	伊 藤 修 一
保健福祉部長	畠 山 秀 樹
経済部長	奥 山 雅 喜
建設部長	野 田 勉
教育次長	玉 川 晴 久
市立病院事務局長	朝 日 紀 博

○事務局

総務部政策調整課長	安 武 学
総務部政策調整課企画調整係長	藤 田 美 穂
総務部政策調整課企画調整係	小野寺 佑 太

1. 開 会

【政策調整課長】

本日は、お忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございます。

ただいまから、令和8年度第1回砂川市総合戦略推進委員会を開催させていただきます。

2. 委嘱書交付

【政策調整課長】

本年度は委員の任期2年が新たに始まる年であります。

皆様方には、本年3月に、委員の委嘱についてご承諾いただいているところですが、本日は今年度最初の会議でありますので、4月1日に遡る形となりますが、飯澤市長から皆様に委嘱書を交付させていただきます。

市長が皆様の下に伺い、委嘱書をお渡しいたしますので、その場でご起立のうえ、お受け取り願います。なお、山村委員におかれましては、本日欠席されておりますので、後日交付いたします。それでは市長、お願いします。

－委嘱書交付－

【政策調整課長】

それでは、本会議の開催にあたり、飯澤市長より挨拶を申し上げます。

3. 市長挨拶

【市長】

皆様、お疲れ様でございます。本日は、ご足労いただき、大変ありがとうございます。

砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略につきましては、第2期総合戦略の計画期間が昨年度末で満了を迎え、皆様方と協議のうえ策定した新たな第3期総合戦略が、本年度よりスタートとなりました。

本日の会議は、第2期総合戦略の計画期間である、令和3年度から令和7年度までの5か年における実績の検証を行う会議でありますので、市民目線から色々な意見を伺いたいと思っています。よろしくお願いいたします。

これまで、総合戦略の基本的な柱に沿って、様々な事業に取り組んでまいりましたが、特に、子育て支援策の充実として、子ども医療費の助成拡充、乳児おむつ無料クーポン券の交付開始・拡充、多子世帯保育料負担軽減事業、学童保育料の見直し、砂川高校の支援として、模擬試験受験料補助金や大学入学奨学補助金の拡大、学校給食費の無償化、保育園給食費の無償化、幼稚園副食費の助成など、子育て世

代の負担軽減を図り、子育てのしやすい環境を整えてまいりました。

また、地域経済の活性化や、住環境の整備による定住促進を図るため、創業支援や農業担い手支援などによる商工業や農業の振興、地域ブランド定着推進事業、市外から転入した市内企業従業員への家賃支援事業、移住定住促進住宅の整備、ハートフル住まいる関連補助金の拡充、住み替え支援関連補助金の新設などに取り組むほか、デジタル化の推進としては、住民票等のコンビニ交付サービスの開始、保育所、幼稚園、小中学校への ICT システムの導入などに取り組み、総合戦略で掲げた数値目標の達成を図りながら、施策を実行してきたところでございます。

今年度においては、さくら保育園の定員拡充やこども誰でも通園制度の開始など、さらなる子育て支援の充実を図っているところでございます。

本日の推進委員会が、活発な意見交換の場となるようご期待申し上げ、挨拶いたします。本日はよろしく願いいたします。

【政策調整課長】

ありがとうございました。市長におかれましては、次の公務がございますので、ここで退席いたします。

－市長退席－

【政策調整課長】

それでは、次に次第の４番目「委員長及び副委員長の選任について」に入ります。

４．委員長及び副委員長の選任について

【政策調整課長】

資料１をご覧ください。

本委員会の委員長及び副委員長につきましては、砂川市総合戦略推進委員会設置要綱第５条第２項により、委員の互選により定めると規定をされております。委員長及び副委員長の選出について、委員の皆様からご意見、ご提案等はございますでしょうか。

－なしの声－

【政策調整課長】

特にないようでしたら、事務局から提案をさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

－了承の声－

【政策調整課長】

ありがとうございます。

事務局案でございますけれども、引き続き、委員長には、商工会議所会頭であります山田委員、副委員長には、砂川市町内会連合会副会長であります岡本委員にお願いできればと考えております。

皆様いかがでしょうか。

ー了承の声ー

【政策調整課長】

ご承認いただき、ありがとうございます。

山田委員長、岡本副委員長におかれましては、引き続きご就任いただくこととなりますが、よろしくお願いいたします。

それでは、山田委員長には、委員長席へご移動いただき、就任にあたってのご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

【委員長】

皆様、お疲れ様でございます。

今ほど、ご承認をいただき、委員長の職に就きました、山田です。引き続きとなりますが、よろしくお願いいたします。

さて、「砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、平成27年度に第1期の計画を策定して以来、令和3年度からは、第2期総合戦略がスタートしており、その第2期総合戦略が、本年3月末をもって、5年間の計画期間が満了となったところでございます。

本日は、その5年間の実績について、計画に掲げた各事業の取組が、設定した目標に対して、どのくらい達成されたのかなどを確認し、検証をしていただくことが主な協議内容と伺っているところです。

また、本年4月からは、皆様方の所属する各団体との意見交換会や本推進委員会等において、いただいたご意見等を踏まえ策定された第3期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略がスタートしております。

国においては、これまでの人口減少に歯止めをかけるといった考え方から、人口減少を受け止めたうえで、経済や日々の暮らしを持続可能なものとするという考え方へと変更しているところであり、砂川市の第3期総合戦略も新たな考え方に基づいて策定されたところでございますが、本日は、その第3期総合戦略の推進に向け、皆さんの忌憚のないご意見を頂きたく存じます。

皆様のご協力をお願いしまして、ご挨拶といたします。

【政策調整課長】

ありがとうございました。それでは、この後の議事につきまして、山田委員長のお手元で進行をお願いいたします。

5. 報告事項

(1) 企業版ふるさと納税の実績報告について

【委員長】

それでは、次第に従って進めてまいります。まず、次第の5番「報告事項」に入ります。報告事項(1)「企業版ふるさと納税の実績報告について」、事務局よりご説明をお願いします。

－事務局より説明－

【委員長】

ありがとうございます。それでは、ただいまの説明について、皆様の方からご質問・ご意見はございますか。

－質疑等なし－

【委員長】

ないようでございますので、報告事項につきましては以上とさせていただきます。

6. 協議事項

(1) 第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について

【委員長】

次に、次第の6番、「協議事項」に入ります。協議事項(1)の「第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について」、事務局よりご説明をお願いします。

－事務局より説明－

【委員長】

ありがとうございます。それでは、ただいまの説明について、皆様の方からご質問・ご意見はございますか。

－質疑等なし－

【委員長】

それでは、第2期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績としては、この内容でよろしいでしょうか。

－了承の声－

【委員長】

ありがとうございます。これで、協議事項（1）については終わりたいと思います。

（2）第3期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画変更について

【委員長】

次に、協議事項（2）「第3期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画変更について」、事務局よりご説明をお願いします。

－事務局より説明－

【委員長】

それでは、ただいまの説明について、皆様の方からご質問・ご意見はございますか。

－質疑等なし－

【委員長】

それでは、第3期砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画変更としては、この内容でよろしいでしょうか。

－了承の声－

【委員長】

ありがとうございます。

7. その他

【委員長】

次に、次第の7番目「その他」です。事務局から何かございますか。

【事務局】

今回、皆様にご協議いただいた改訂内容を反映した総合戦略につきましては、皆様に後日配布いたしますので、よろしくお願いいたします。以上です。

【委員長】

ありがとうございます。最後に全体を通して皆様から、何かございますか。

【委員】

企業版ふるさと納税の他に一般的なふるさと納税はどのくらいなのか差し支えない範囲で教えてください。

【事務局】

事務局の方で事前に把握した部分で、個人版のふるさと納税につきましては、令和7年度の件数が40,126件で金額が13億8,159万5,080円というように聞いております。

【委員】

令和7年の1年間ということでしょうか。

【事務局】

令和7年度の1年間です。

【委員】

最終的に砂川市に就職してもらうことが1番良いわけで、定住してもらうというような政策、Uターンもそうだが、帰ってきてもらう方法とか何か考慮したり、企業は人材を確保するというのは、中々厳しい時代となっており、そういう部分も含めてやっていただけると良いのかなと思います。

【経済部長】

事業としては、UIJターンの推進事業や砂川高校の生徒を対象に就労支援事業というものがあります。砂川高校とよく打ち合わせをさせていただく中で、高校生の就活について、7月8月に自分が希望する業種、会社を考慮してどこが良いか最終的な決断をして、9月に応募用紙を提出する流れですが、1社しか提出ができない制度となっておりまして、全国の高卒で3年以内に離職する方が、40%程いるというデータがあります。市としましては、まず砂川市にお住いの高校生に対して、市内の企業の魅力を3年生だけでなく、1年生から3年間実施しまして、就職率の向上を図り、市外にお住まいの方にUターンして帰ってきていただけるような魅力を発信していきたいと思っております。

【委員長】

ありがとうございます。他にないようでございますので、以上をもちまして本日の予定は全て終了いたしました。第1回砂川市総合戦略推進委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

終 了